２０１３年３月期
決算説明会

２０１３年５月１３日
株式会社日本エム・ディ・エム

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。
実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。
なお、前期比較増減については、２０１２年3月期に決算期変更を行っており比較対象期間が異なるため記載しておりません。

目次

1.	2013年３月期のトピックス		
	①新製品７品目で承認取得や全国販売を開始	・・・	3
	②12ヶ月連続、米国販売前年同月増を達成	・・・	4
	③2012年6月 J＆J社との販売契約終了、自社開発『MODE』製品へ転換	・・・	5
	④人工膝関節『Balanced Knee System』中国で薬事承認を取得	・・・	6
2.	2013年３月期連結業績	・・・	7
3.	主要品目別連結売上高	・・・	8
4.	2013年３月期重要施策レビュー		
	定量レビュー	・・・	9
	定性レビュー	・・・	10
5.	2014年３月期重要施策	・・・	11
6.	国内主要製品販売トレンド	・・・	12
7.	米国販売四半期別推移表	・・・	13
8.	2014年３月期連結業績予想	・・・	14
9.	主要品目別連結売上高予想	・・・	15
10.	経常利益予想前期比較増減分析	・・・	16
11.	設備投資等推移	・・・	17

1.2013年３月期トピックス①

新製品 7 品目で
承認取得や全国販売を開始

前期　　2012年3月期

12年6月
Össur 社製
リゾルブ ハロー システム

12年7月
人工股関節臼蓋形成用カップ、フェモラルヘッド

12年7月
MDMプロキシマル ヒューメラル
プレート システム

12年8月
エンコンパス ヒップ ステム

13年2月
BKS UC インサート

12年10月
Vusion OS インターボディ Cage

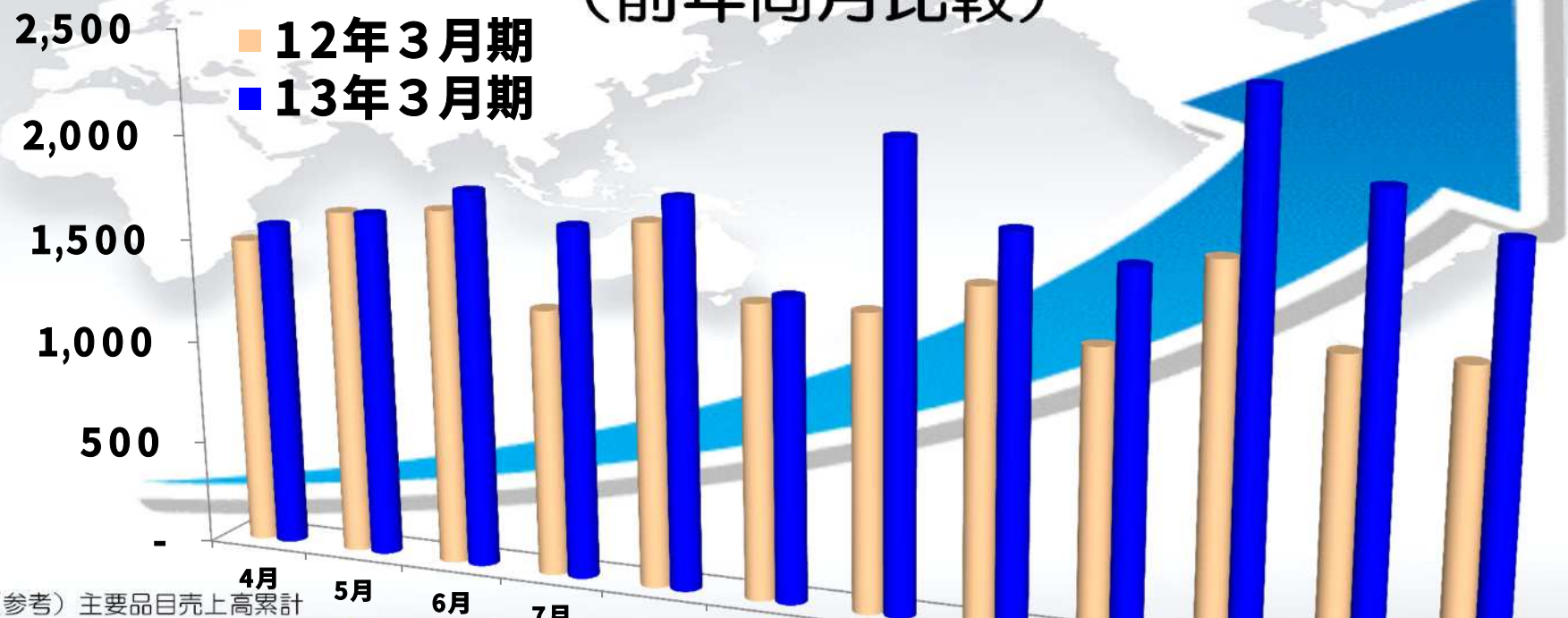
※図はイメージであり実物のサイズ感とは異なります。

1.2013年３月期トピックス②

１２ヶ月連続、米国販売前年同月増を達成

（単位：千ドル）

（前年同月比較）

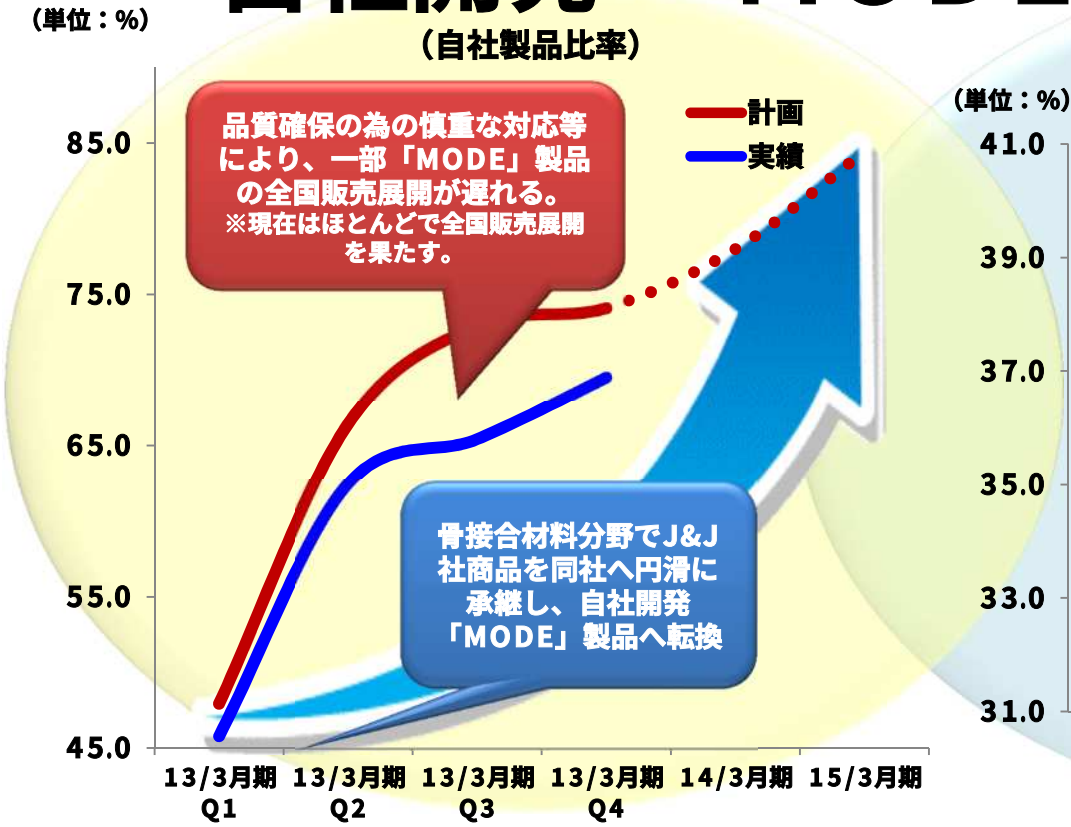


（参考）主要品目売上高累計

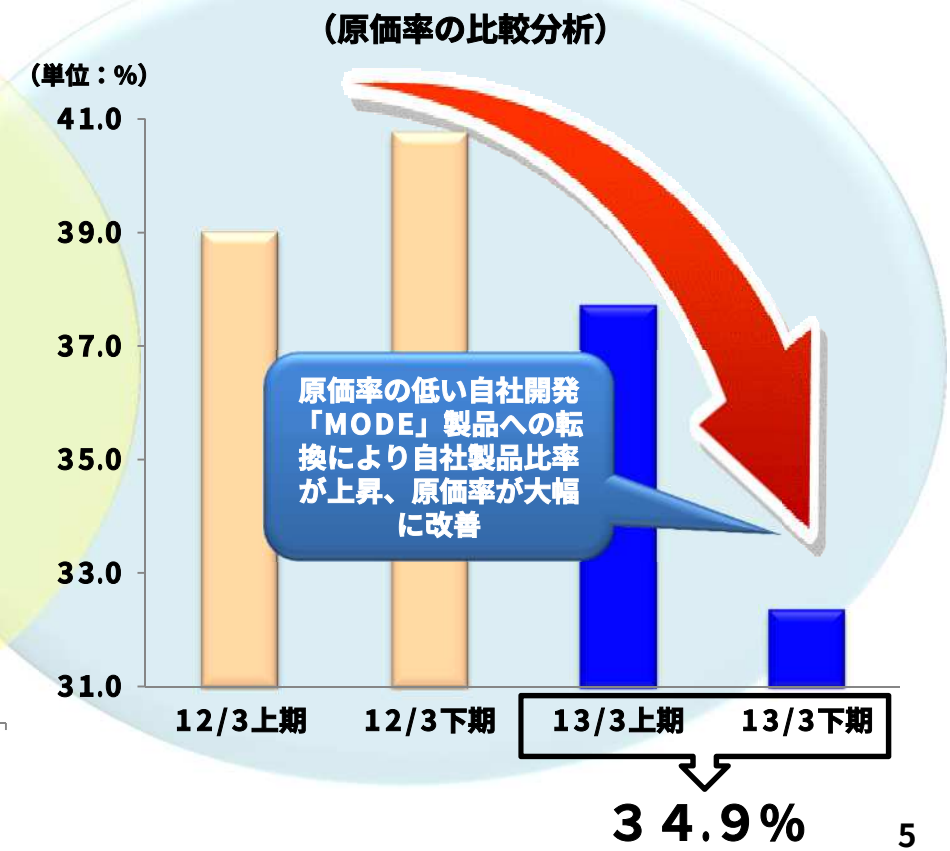
	前期	当期	前期増減
KNEE	10,695	12,746	+19%
HIP	4,043	7,006	+73%

1.2013年３月期トピックス③

2012年6月 J＆J社との販売契約終了、自社開発『 MODE 』製品へ転換



※横軸は期別、四半期別が混在しております。ご注意ください。



1.2013年３月期トピックス④

人工膝関節
『Balanced Knee System』
中国で薬事承認を取得

製品名　：Balanced Knee System
承認番号：SFDA(Ⅰ)20123464517
用途　　：人工膝関節

2.2013年３月期連結業績

※前期比較増減については、2012年3月期に決算期変更を行っており比較対象期間が異なるため記載しておりません。

（単位：百万円、%）

	2013年3月期		2012年3月期	
	実績	売上比	実績	売上比
売上高	8,134	100.0	8,120	100.0
売上原価	2,836	34.9	3,231	39.8
売上総利益	5,297	65.1	4,889	60.2
販管費	5,450	67.0	4,547	56.0
営業利益	△ 152	△ 1.9	342	4.2
営業外損益	△ 243	△ 3.0	△ 169	△ 2.1
経常利益	△ 395	△ 4.9	172	2.1
特別損益	△ 64	△ 0.8	△ 526	△ 6.5
当期純利益	△ 397	△ 4.9	△ 178	△ 2.2

3.主要品目別連結売上高

※前期比較増減については、2012年3月期に決算期変更を行っており比較対象期間が異なるため記載しておりません。

(単位:百万円、%)	2013年3月期 実績	2013年3月期 構成比	2012年3月期 実績	2012年3月期 構成比
日本国内販売	6,279	77.2	6,686	82.3
骨接合材料	2,378	29.2	3,405	41.9
人工関節	2,826	34.7	2,270	28.0
脊椎固定器具	431	5.3	392	4.8
その他	642	7.9	617	7.6
米国販売(注)	1,855	22.8	1,434	17.7
人工関節	1,648	20.3	1,185	14.6
脊椎固定器具	206	2.5	248	3.1
その他	0	0.0	0	0.0
合計	8,134	100.0	8,120	100.0
自社製品売上高	4,941	N/A	3,321	N/A
自社製品比率	60.8	N/A	40.9	N/A
(注) 米国販売額(千ドル)	22,290	N/A	18,130	N/A
(注) 換算レート(円)	83.23	N/A	79.14	N/A

4.2013年３月期重要施策レビュー

定量レビュー

NEW MODE

2013年3月期は、売上高は、米国子会社ODEV社製人工股関節・膝関節製品が日本及び米国販売で順調に伸張した一方、J＆J社との販売契約終了に合わせ準備した自社開発「MODE」製品及びその他新規導入計画製品の一部に品質確保の為の慎重な対応を行ったことで全国販売展開に遅れが生じ、また繁忙期に供給が充分に追いつかなかったことなどから計画を下回った。営業損益は、計画以上に販管費を抑制したが当該売上高未達による影響を吸収出来ず、営業赤字となった。経常損益は、上記影響と為替差損の計上により経常赤字となった。

（単位：百万円）

連結	2013年3月期 計画	2013年3月期 実績
売上高	9,500	8,134
営業利益	700	△ 152
経常利益	550	△ 395
当期純利益	260	△ 397

4.2013年３月期重要施策レビュー

NEW MODE

定性レビュー

41期アクションプラン

- 新たな骨接合材製品を導入し、安定的製品基盤を確立する
- 日本市場における慢性疾患分野へ積極的に展開する
- 既存提携先との更なる関係強化を果たす
- 中国での人工関節製品の薬事承認を取得する
- 内製比率向上、ベンダーコントロールにより原価を低減する
- 新物流体制への段階的移行を開始する
- 滅菌製品比率上昇により物流業務を簡素化する

- 新製品７品目で承認取得や全国販売を開始
- 人工股関節臼蓋形成用カップ、フェモラルヘッドの承認取得、慢性疾患分野へ製品投入
- 既存提携先との共同販売促進プログラムを実施
- 中国市場で人工膝関節製品の薬事承認を取得
- 米国以外の海外ベンダーとの原価比較により原価率低減を実現
- 東京商品センターへ大阪商品センターを統合し、更なる業務効率化に向けた取組み開始
- 滅菌化比率上昇達成により、業務簡素化を実現

5.2014年３月期重要施策アクションプラン

拡販およびコスト削減

- 自社製品を継続拡販する。（ラディウスプレート、人工関節）
- 日本市場において慢性疾患領域（人工関節、脊椎固定器具）で拡販する。
- 新製品を追加導入する。 （自社開発新製品、新規調達先との契約締結）
- ODEV製品の製造原価を低減する。
- サービスの質を落とさず大幅に経費を削減する。

海外市場の強化

- 北米市場で「既存顧客の獲得症例の拡大」と「新規顧客開拓」により拡販する。
- 伊藤忠商事と連携し中国進出の具体的施策（提携先候補の絞り込み、販売方法など）を決定する。

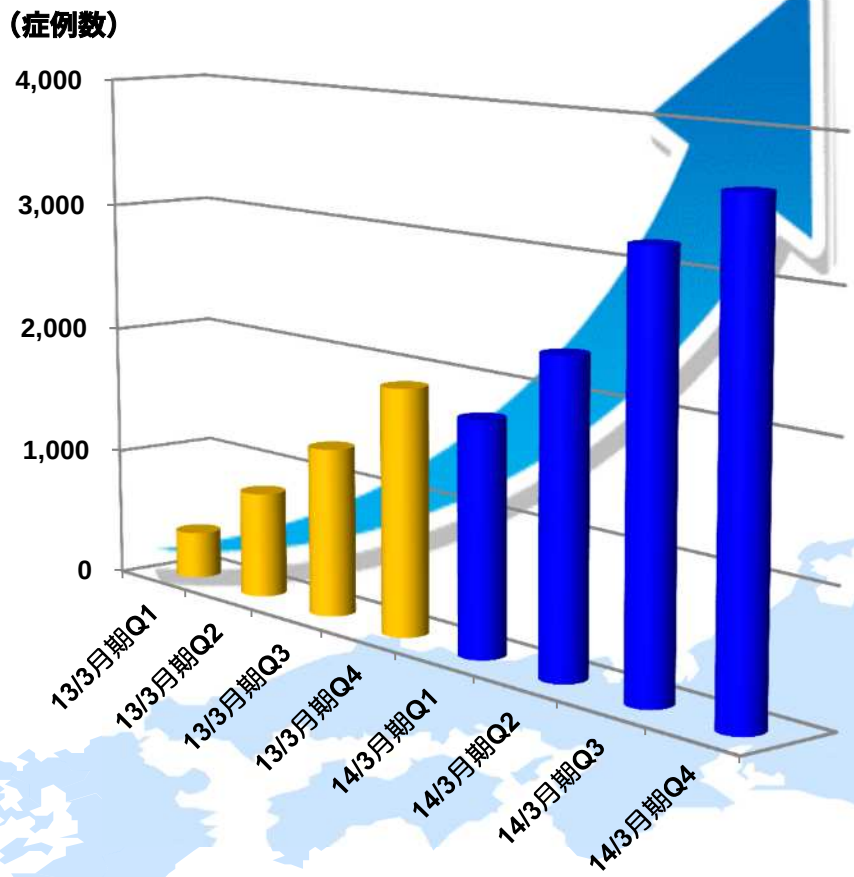
SCMの強化

- 適正在庫レベルを維持するためベンダーマネジメントを強化する。
- 外注先（海外含む）の製造状況の定期的レビューを実施する。
- 効率的な受注及び物流システムを構築する。

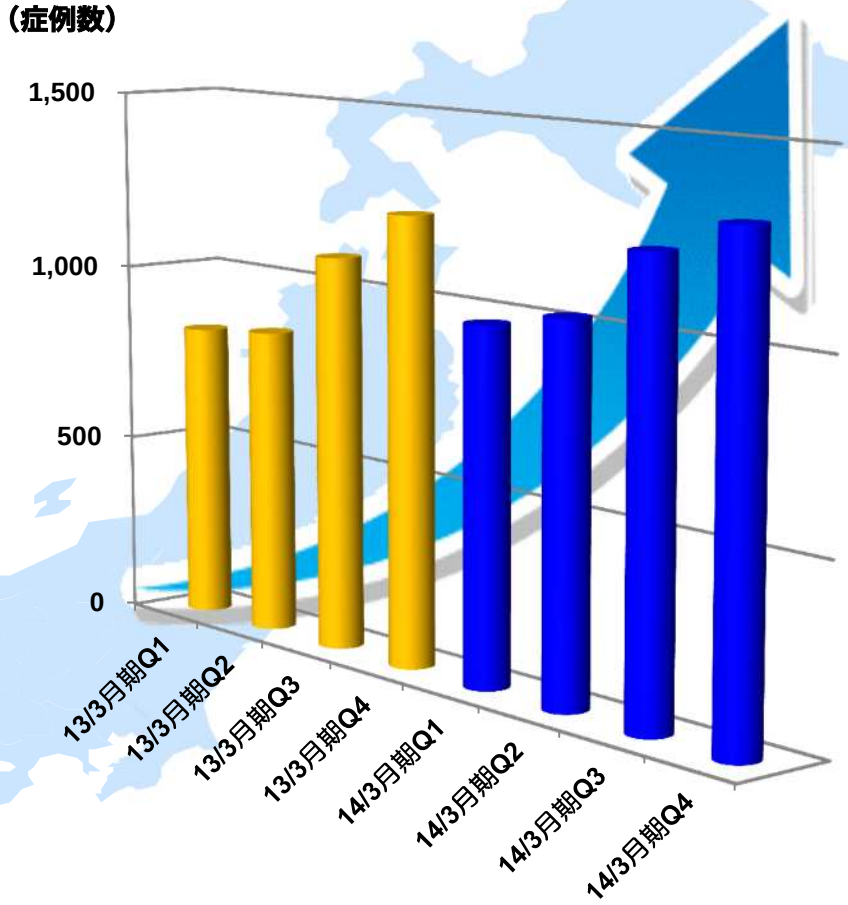
NEW MODE

6.国内主要製品販売トレンド

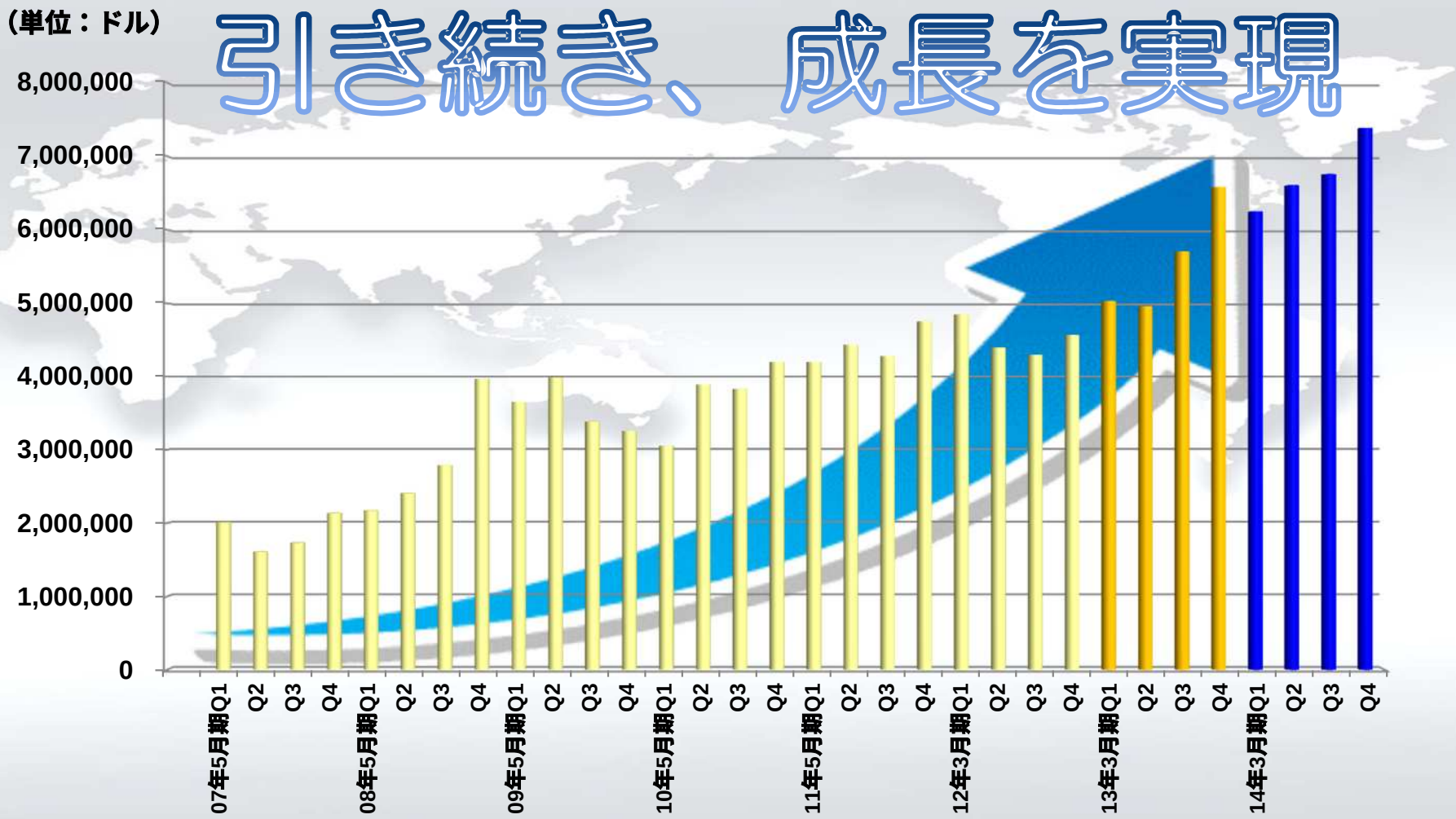
ODEV社製骨接合材料製品



人工股関節製品



7.米国販売四半期別推移表



8.2014年3月期連結業績予想

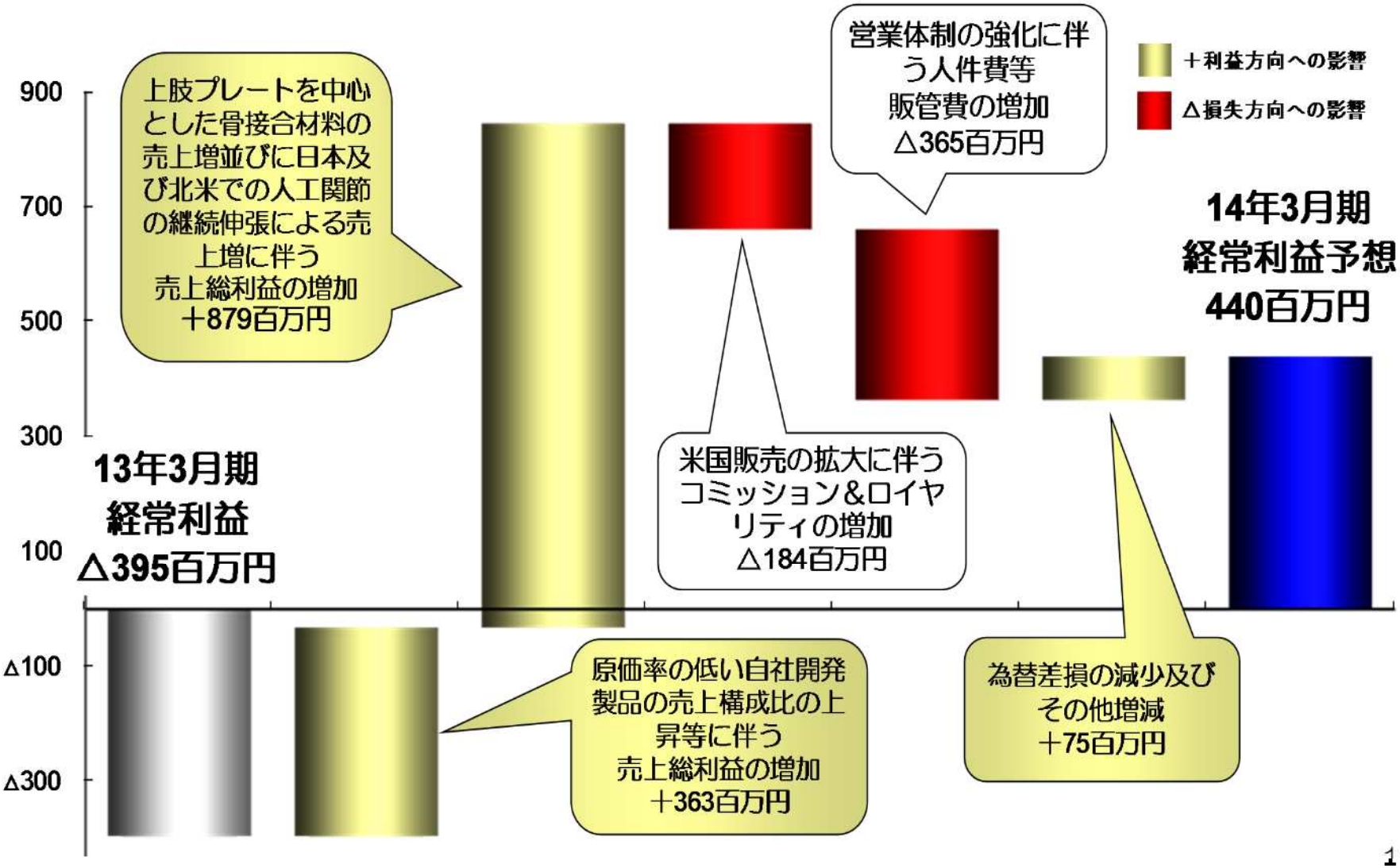
(単位：百万円、%)

	2014年3月期		前期比増減		2013年3月期	
	予想	売上比	増減額	増減率	実績	売上比
売上高	9,400	100.0	1,265	15.6	8,134	100.0
売上原価	2,860	30.4	23	0.8	2,836	34.9
売上総利益	6,540	69.6	1,242	23.4	5,297	65.1
販管費	6,000	63.8	549	10.1	5,450	67.0
営業利益	540	5.7	692	黒字化	△ 152	△ 1.9
営業外損益	△ 100	△ 1.1	143	-	△ 243	△ 3.0
経常利益	440	4.7	835	黒字化	△ 395	△ 4.9
特別損益	△ 60	△ 0.6	4	-	△ 64	△ 0.8
当期純利益	200	2.1	597	黒字化	△ 397	△ 4.9

9.主要品目別連結売上高予想

(単位:百万円、%)	2014年3月期 予想	2014年3月期 構成比	前期比増減 増減額	前期比増減 増減率	2013年3月期 実績	2013年3月期 構成比
骨接合材料	2,519	26.8	141	5.9	2,378	29.2
人工関節	5,486	58.4	1,010	22.6	4,475	55.0
脊椎固定器具	784	8.3	146	23.0	637	7.8
その他	610	6.5	△ 32	△ 5.0	642	7.9
	9,400	100.0	1,265	15.6	8,134	100.0
自社製品売上高	6,812	N/A	1,871	37.9	4,941	N/A
自社製品比率	72.5	N/A	+11.7	N/A	60.7	N/A
米国販売額(千ﾄﾞﾙ)	27,119	N/A	4,829	21.7	22,290	N/A
換算レート(円)	93.00	N/A	+9.77	N/A	83.23	N/A

１０.経常利益予想前期比較増減分析



１１.設備投資等推移

（単位：百万円）

	2009年5月期実績	2010年5月期実績	2011年5月期実績	2012年3月期実績※2	2013年3月期実績	2014年3月期予想
設備投資	389	780	836	888	1,673	810
減価償却費 ※1	1,351	960	826	673	804	824
研究開発費	155	148	246	214	336	341

※1　製造原価算入の減価償却費を含むため、損益計算書上の「減価償却費」とは一致しておりません。

※2　2012年3月期は決算期変更による変則10ヶ月決算。